

令和元年11月13日

市民文教委員会

北区

引佐協働センター自動火災報知設備更新工事に伴う予算流用について

1 概要

引佐協働センター庁舎（平成10年建築）の自動火災報知設備が、7月の保守点検時にコントロールパネルが全く反応せず作動不良を確認。同設備は設置から21年が経過しており、受信機のメーカーに問い合わせたが交換部品がなく、修繕が難しいことが判明。火災報知機の設置は消防法で定められていることから、早急に機器の更新工事を進めるため、予算流用するもの。

2 背景・経緯

- ・7月26日 保守点検委託業者による定期点検にて受信機不良が発覚、すぐに業者に修繕見積を依頼。
※平成31年1月11日の定期点検時は異常なし、日常点検の目視でも異常は表示されていない。
- ・8月7日 交換部品がなく、修繕にて対応できないことが判明。比較のため、2業者へ受信機交換見積を依頼。
- ・8月29日 A業者より見積書提出。
- ・9月11日 B業者より見積書提出。
受信機発注から納品まで約2ヵ月程度、設置は数日で完了予定。

3 事業費（流用額 3,200千円）

第2款総務費 第6項北区役所費 第1目北区役所費

	事業	節	細節
流用元	人件費職員	02 給料	01 給料
流用先	協働センター管理運営事業	15 工事請負費	01 整備工事費

- ・11月補正予算にて、流用戻しの予定。